


<p>【氏名】 浦上早苗（うらがみ・さなえ）福岡市出身</p>	
<p>【現職】 経済ジャーナリスト・編集者</p>	
<p>【学生へのメッセージ】</p> <p>新聞や雑誌の発行部数の全盛期に新聞社に入社し、経済記者として行政や中小企業、観光分野などを取材しました。その後、中国留学、現地の大学での勤務を経て2017年以降ウェブメディアに活動拠点を移し、データやSNSを分析しながらツールの変化に対応した情報発信を実践しています。また、日本に進出する中国企業のマーケティングや広報を支援しています。</p> <p>情報過多の時代には、優れたプロダクトをつくるだけでなく、興味のある人に適切に情報を届けることが重要です。インフルエンサーやYouTuberに代表されるように、個人やスタートアップができるマーケティング活動も広がっています。一方、情報が瞬時に拡散し、残り続ける社会にあって、情報発信のリスクもかつてなく高まっています。世の中に流れている情報がどのような意図でピックアップされ、広がっているのかを、実際のケースを基に学びつつ、各自のビジネスへの活用を目指しましょう。</p>	
<p>【専門分野】 コミュニケーションマネジメント、中国経済</p>	
<p>【担当科目】 コミュニケーションマネジメント</p>	
<p>【主な経歴】</p> <p>早稲田大学政治経済学部政治学科卒業、九州大学経済学府産業管理専攻修了</p> <p>1998年～2010年 西日本新聞社記者</p> <p>2010年～2016年 中国政府奨学金を得て博士留学（経営学）、大連民族大学で教員</p> <p>中国語・英語経済ニュース翻訳。経済ジャーナリスト。メディア運用など。</p>	
<p>【主な研究業績/社会的活動】</p> <p>著書：「新型コロナ vs 中国14億人」（小学館新書）</p> <p>Yahoo ニュースエキスパート</p> <p>メディア連載（2022年1月時、抜粋）</p> <p>「浦上早苗のインサイド・チャイナ」（Business Insider Japan）</p> <p>「浦上早苗の中国式ニューエコノミー」（ITmedia ビジネスオンライン）</p> <p>「デジタル中国」（J-cast トレンド）</p>	
<p>【資格・表彰】 通訳案内士、東洋経済オンライン新人賞（2020年）</p>	